

第19回

ひやく ひやく
昭和百年から令和飛躍年へ

テレホン法話ライブ

日時 10月26日(日)
午後1時30分

場所 徳本寺(山元町坂元)
入場無料

●同時開催：「紗綾の会」の刺し子作品展示会



法話 早坂 文明



ピアノ 伊藤 智哉



法話

「昭和100年に想う」「お舍利」
「背番号3の背中」「直心の交わり」
「草も木もありがとう」「醍醐味は元気でゆっくり」
「本来の家族葬」「恩送り」

3分間心のティータイム

いつもは電話で聴いていただいている「テレホン法話」を
本堂でお茶を飲みながら 生で聴いてみませんか
昭和の時代から始まったテレホン法話も38年目を迎えました
昭和の雰囲気・令和の元気を漂わせたピアノ演奏にのせて
やさしい仏さまの法話(はなし)を語ります
特別ゲストは Sound-A-gain
ドラムとエレクトーンのコラボをお楽しみください



御詠歌 岡崎るみ子



ゲスト Sound-A-gain

徳本寺テレホン法話 0223-38-1717

ミヤギの イーナイナ

[問い合わせ] 0223-38-0320 徳本寺 <http://www.tokuhonji.jp/>

●口 上●

徳本寺では、電話で法話を聴くことができるテレホン法話を開設しております。38年間10日に1度(1日・11日・21日)話題を替えて休まず続けてきました。

今年は昭和に言い換えれば、「昭和100年」となります。年号としての昭和が終わってから、まだ36年しか経っていません。それでも随分「昭和は遠くなりけり」という感じがします。テレホン法話という教化手段も、昭和50年代に全国で始められたようです。徳本寺では昭和59年に前住職が始めました。昭和62年に現住職が引き継ぎ、そこから38年間継続し、1350話を超えて現在に至ります。

お釈迦さまの教えは2500年間経っても色褪せることなく、輝いています。どこのお寺も何百年という歴史の重みをもって、人々の心の拠り処となっています。果たしてテレホン法話がどれだけみなさまに寄り添えたかは分かりません。ただインターネットの時代にあって、テレホン法話は「昭和の化石」みたいなもので、「絶滅危惧種」になりかけています。今のうちに是非お聴きください。

テレホン法話ライブにはいくつかの特徴があります。

- ・話し手の顔が見えるので内容が伝わりやすい
- ・法話の背景や裏話など興味深い「本音トーク」が聴ける
- ・内容にふさわしいピアノ演奏が流れるので臨場感がある
- ・法話を補う映像や文言が映されるので理解しやすい
- ・法話に因んだ御詠歌のお唱えで仏の教えが心に沁みる

昭和を生き抜き、令和でも飛躍できますようテレホン法話ライブにご参加ください。「3分間心のティータイム」と謳っているように、お茶の接待もあります。本堂という非日常の空間で、心磨きのひと時をお過ごしください。

合 掌

徳本寺住職 早坂文明

【Sound-A-gainプロフィール】

伊藤智哉:ドラム

相馬市出身。幼少期よりピアノを佐藤幸子氏、伊澤長俊氏に師事。ドラムを音楽教室で習い、後に村上秀一氏に師事、現在に至る。

主な活動は定禅寺ストリートジャズフェスに毎年参加、地元のイベント・ラジオ・テレビに多数出演。山元町震災復興メッセージソング『この町で』を企画制作し売上金を不足備品等に充て、他全額寄付。山元町坂元中山地区在住 2児の父。

渡邊早苗:エレクトーン

仙台市出身。現在山元町山寺でピアノ・エレクトーン・ドラム教室を主催。幼児からシニア層まで幅広く指導している。

幼少期より斉藤睦子氏に師事、短期大学より小寺久美子氏、滝山真理子氏、長谷川幹人氏に師事、現在に至る。

主な活動は定禅寺ジャズストリートフェスに毎年参加、地元のイベント等多数出演。山元町震災復興メッセージソング『この町で』『黄色いハンカチ』制作にも携わる。

— はがき一文字写経 —

徳本寺の末寺である徳泉寺(笠野)は、大津波により伽藍・仏具等はすべて流出。しかし、本尊さまだけは奇跡的に無事発見されました。

人々の支えになろうという一心で踏み止まった奇跡のご本尊を「一心本尊」と名付けました。この本尊さまの下に、「はがき一文字写経」の納経(納経料:1口5千円)をお願いしております。写経された方には、無難無災をご祈祷した「一心本尊お守りカード」(金属製)を授与致します。また一文字は木札に印字され本堂内に奉納掲示されます。NHKテレビ「ゆく年くる年」「ニュースウオッチ9」等で全国に紹介されました。

お申し込み:徳泉寺復興委員会 0223-38-0320

東日本大震災を語り継ぐテレホン法話集 3.11その先へ 3部作

第3集『千話一話』—テレホン法話千話記念—

1,000円

第2集『一歩先へ 二歩先へ』

1,000円

第1集『まっすぐに ただ、まっすぐに』

【完売】

10年間のテレホン法話ライブを紙上再現

『月を流さず』—和尚の語り草—

1,500円

徳泉寺復興誌

『青空があるじゃないか』

1,000円

【問い合わせ】 0223 - 38 - 0320 徳本寺